Creative Enzymes®

dolichyl-P-Man:Man6GlcNAc2-PP-dolichol α-1,2-マンノシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2489

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	糖タンパク質のN-グリコシド結合の形成は、脂質キャリアであるドリシル二リン酸上に共通のGlc3Man9GlcNAc2コアオリゴ糖の秩序ある組み立てを含みます。初期のマンノシル化ステップは、GDP-Manをドナーとして小胞体の細胞質側で発生し、Man5GlcNAc2-PP-Dolから Man9Glc-NAc2-PP-Dolへの最終反□は、ルーメン側でドリシルβ-D-マンノシルリン酸を使用します。ALG9マンノシルトランスフェラーゼは、2つの異なるα-1,2-マンノース残基の追加を触媒します - Man6GlcNAc2-PP-Dolへのα-1,2-マンノースの追加（EC 2.4.1.259）と、Man8GlcNAc2-PP-Dolへのα-1,2-マンノースの追加（EC 2.4.1.261）です。
別名	ALG9; ALG9 α1,2 マンノシルトランスフェラーゼ; ドリシルホスホマンノース依存性 ALG9 マンノシルトランスフェラーゼ; ALG9 マンノシルトランスフェラーゼ; Dol-P-Man:Man6GlcNAc2-PP-Dol α-1,2-マンノシルトランスフェラーゼ; ドリシル β-D-マンノシルリン酸:D-Man-α-(1→2)-D-Man-α-(1→2)-D-Man-α-(1→3)-[D-Man-α-(1→3)-D-Man-α-(1→6)]-D-Man-β-(1→4)-D-GlcNAc-β-(1→4)-D-GlcNAc-ジホスホドリシル α-1,2-マンノシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.4.1.259
反□	ドリシル β-D-マンノシルリン酸 + α-D-Man-(1→2)-α-D-Man-(1→2)-α-D-Man-(1→3)-[α-D-Man-(1→3)-α-D-Man-(1→6)]-β-D-Man-(1→4)-β-D-GlcNAc-(1→4)-α-D-GlcNAc-ジリン酸ドリシル = α-D-Man-(1→2)-α-D-Man-(1→2)-α-D-Man-(1→3)-[α-D-Man-(1→2)-α-D-Man-(1→3)-α-D-Man-(1→6)]-β-D-Man-(1→4)-β-D-GlcNAc-(1→4)-α-D-GlcNAc-ジリン酸ドリシル + ドリシルリン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。